

そのイメージを変えていこう！「新しい認知症観」

「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。認知症の人を含めた一人一人が「新しい認知症観」に立ち、認知症の人が自らの意思によって、多様な主体と共に、日常生活及び社会生活を営むことができる共生社会を創り上げていく必要があります。認知症の人が、認知症の状況に応じて、最期まで自分らしく暮らせるよう、周囲の人の支えも得ながら、認知症の人の尊厳を保持できるようにすることが重要です。

★吹田市の取組「認知症に関すること」の詳細は吹田市ホームページをご覧ください▶



地域包括支援センター（介護や高齢者福祉の総合相談窓口）

| 名称 | 所在地 | 電話番号 | ファックス番号 |
|------------------------|-----------------------------------|--------------|--------------|
| 吹一・吹六地域包括支援センター | 吹田市内本町2-2-12 内本町コミュニティセンター内 | 06-6317-5461 | 06-6317-5469 |
| 吹三・東地域包括支援センター | 吹田市幸町22-5 特別養護老人ホーム北みどりさんあい内 | 06-4860-8338 | 06-4860-8233 |
| 片山地域包括支援センター | 吹田市山手町1-1-1 吹田特別養護老人ホーム高寿園内 | 06-6310-7112 | 06-6310-7115 |
| 岸部地域包括支援センター | 吹田市岸部北1-24-2 介護老人保健施設いづみ協和内 | 06-6310-8626 | 06-6310-8627 |
| 南吹田地域包括支援センター | 吹田市穂波町21-23-103 | 06-6155-5114 | 06-6155-5663 |
| 豊津・江坂地域包括支援センター | 吹田市江坂町4-20-1 特別養護老人ホームIバーグリーン内 | 06-6310-9705 | 06-6368-6005 |
| 千里山東・佐井寺 地域包括支援センター | 吹田市千里山高塚2-11 | 06-6386-5455 | 06-6386-5477 |
| 千里山西地域包括支援センター | 吹田市千里山西1-41-15 ユート千里山Ⅲ | 06-6310-8060 | 06-6310-8561 |
| 亥の子谷地域包括支援センター | 吹田市山田西1-26-20 亥の子谷コミュニティセンター内 | 06-4864-8551 | 06-6170-3939 |
| 山田地域包括支援センター | 山田東2-31-5 グループホームたんぽぽ内 | 06-6155-5089 | 06-6155-5527 |
| 千里丘地域包括支援センター | 吹田市長野東12-32 ケア2 1 千里丘内 | 06-6876-5021 | 06-6876-6121 |
| 桃山台・竹見台 地域包括支援センター | 吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウン5階 | 06-6873-8870 | 06-6873-8871 |
| 佐竹台・高野台 地域包括支援センター | 吹田市佐竹台2-3-1 特別養護老人ホーム青藍荘内 | 06-6871-2203 | 06-6871-2380 |
| 古江台・青山台 地域包括支援センター | 吹田市古江台3-9-3 ケアハウスサン千里内 | 06-6872-0507 | 06-6872-0503 |
| 津雲台・藤白台 地域包括支援センター | 吹田市津雲台4-7-2 介護老人保健施設つくも内 | 06-7654-5350 | 06-7654-5267 |

基幹型地域包括支援センター

泉町1-3-40 吹田市役所内 低層棟1階 高齢福祉室内

市役所内にあり、上記15か所のセンターの総合調整、後方支援を行います。

電話番号：06-6384-1360, 06-6384-1375

ファックス：06-6368-7348

認知症のチェックを してみませんか？

認知症の
早期発見のきっかけとして
ご活用ください

認知症とは

認知症とは、色々な原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなってしまったことにより、もの忘れ症状など様々な障がいが起こり、生活をするうえで支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）のことです。認知症は特別な病気ではなく、**誰もがなりうる脳の病気**です。また、一般的に高齢者に多い病気ですが、**65歳未満で発症する場合もあり、若年性認知症**といえます。

（例）

年齢を重ねると、脳の老化によって物忘れをしやすくなりますが、加齢による物忘れと認知症の記憶障害は大きく違います。

| 加齢によるもの忘れ | 認知症 |
|---------------|----------------|
| 約束をうっかり忘れてしまう | 約束したこと自体忘れてしまう |
| 経験したことの一部を忘れる | 経験したことを忘れる |
| 何を食べたか思い出せない | 食べたこと自体を忘れてしまう |

また、ご本人やご家族に認知機能低下の自覚があるものの、日常生活は問題なく送ることができている状態をMCI（軽度認知障害）といえます。MCIは健常な状態と認知症の中間の状態であり、認知症だけでなく、健常な状態にも移行しうる状態であるともいえます。

参考：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター「あたまとからだを元気にするMCIハンドブック」（第2版2024年3月31日発行）

早期発見と早期対応のメリット

① 早めに治療すれば改善や進行を遅らせることが可能な場合があります

脳腫瘍や慢性硬膜下血腫などが原因で発症する認知症は、治療によって改善することが可能な場合があります。アルツハイマー病の初期段階に対応する治療薬も開発されています。認知症は早期に発見し治療やケアを受けることが大切です。

また、MCIでは、適切な認知症予防策を講じることで、健常な状態への回復や認知症への移行を遅らせることが期待できます。

② 今後の生活の準備ができます

症状の軽いうちに、ご本人やご家族が認知症の理解を深め、病気と向き合い話し合うことで今後の治療方針を決めたり、利用できるサービスや制度を調べておくなど、今後の生活の備えをすることができます。

若年性認知症では周囲の理解を得て環境を整えることで、社会復帰ができる場合があります。



「とうきょう認知症ナビ」
(東京都福祉局ホームページ)からも
チェックできます

自分でできる認知症の気づきチェックリスト

※ご家族や身近な方がチェックすることもできます。

最もあてはまるところに○をつけてください

| | | | | | |
|---|-----------------------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 1 | 財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか | まったく ない 1点 | ときどき ある 2点 | 頻繁に ある 3点 | いつも そうだ 4点 |
| 2 | 5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか | まったく ない 1点 | ときどき ある 2点 | 頻繁に ある 3点 | いつも そうだ 4点 |
| 3 | 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあるとされますか | まったく ない 1点 | ときどき ある 2点 | 頻繁に ある 3点 | いつも そうだ 4点 |
| 4 | 今日が何月何日かわからないときがありますか | まったく ない 1点 | ときどき ある 2点 | 頻繁に ある 3点 | いつも そうだ 4点 |
| 5 | 言おうとしている言葉が、すぐに出てこないことがありますか | まったく ない 1点 | ときどき ある 2点 | 頻繁に ある 3点 | いつも そうだ 4点 |

| | | | | | |
|----|-------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|
| 6 | 貯金の出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか | 問題なく できる 1点 | だいたい できる 2点 | あまり できない 3点 | できない 4点 |
| 7 | 一人で買い物に行けますか | 問題なく できる 1点 | だいたい できる 2点 | あまり できない 3点 | できない 4点 |
| 8 | バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか | 問題なく できる 1点 | だいたい できる 2点 | あまり できない 3点 | できない 4点 |
| 9 | 自分で掃除機やほうきを使って掃除ができますか | 問題なく できる 1点 | だいたい できる 2点 | あまり できない 3点 | できない 4点 |
| 10 | 電話番号を調べて、電話をかけることができますか | 問題なく できる 1点 | だいたい できる 2点 | あまり できない 3点 | できない 4点 |

※このチェックリストの結果はあくまでもおおよその目安で医学的診断に代わるものではありません。認知症の診断には医療機関での受診が必要です。
※身体機能が低下している場合は点数が高くなる可能性があります。

チェックしたら、1から10の合計を計算

合計点

点

20点以上の場合には認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。
かかりつけ医や地域包括支援センター等の相談機関に相談してみましょう。

